



采女伝説にまつわる片平町の伝統行事 「うねめ供養祭」を開催します



ターゲット 11.4

2023年7月31日

郡山市

片平行政センター

所長 白石 幸久

TEL：951-5080

SDGs ターゲット 11.4 「世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する」

例年、8月の郡山うねめまつり初日に片平町で開催している「うねめ供養祭」を、奈良市親善使節団をお迎えして執り行います。

- 日時 8月3日(木) 午後2時30分
※「うねめ供養祭」に先立ち、午後2時からは「かめ祭り」を行います。
- 会場 山ノ井公園（うねめ公園） 郡山市片平町字山ノ井 11-1
※ 雨天の場合は、会場を片平ふれあいセンターに変更します。
- 出席者 約100名
郡山市長、うねめまつり実行委員会実行委員長、奈良市親善使節団、ミスうねめ等
- 主催 うねめ供養祭実行委員会（事務局：郡山市片平行政センター内）

<うねめ供養祭>

「うねめ伝説」では、奈良の葛城王、葛城王に仕えた春姫、春姫と相思の次郎の悲恋物語で、春姫が次郎の死を知り悲観して“山ノ井の清水”に身を沈めこの世を去ったと言われている。（諸説あり）

郷を救うために葛城王に仕えた春姫を供養し、「春姫の使い」、また「春姫が恋しい次郎の化身」と言われているかめの甲羅に願い事を書くとその願いが叶うと語り継がれており、かめの放生を行っています。



2024（令和6）年に郡山市は市制施行100周年を迎えます！！

ひらけ 未来へ こおりやま